



おぐに ひろふみ
小国 浩文 議員

舟形町農業 今後の見通しは 今後も米の増産目標を



水張り5年ルールが見直しされる予定の畑

質問 水田機能を維持するための5年水張りルールが令和9年度から根本的に見直しを行うとあるが、本町に対する影響がどの様になると考えているのか。

町長 はじめに、水田活用の直接支払交付金の5年水張りルールに関してですが、交付金の制度自体が見直され、令和9年度以降は水田・畑に関わらない、作物に対する支

質問 令和6年の豪雨災害で、寺下地区で甚大な被害があり、その後町では夫婦川の治水対策を考えているとの事でしたが、いつ水害が起こるのか、わからない状況の中での様な対策を考えているのか

夫婦川の治水対策は排水ポンプ対策を

町長 令和6年の豪雨災害で、寺下地区で甚大な被害があり、その後町では夫婦川の治水対策を考えているとの事でしたが、いつ水害が起こるのか、わからない状況の中での様な対策を考えているのか

町長 夫婦川の治水とありますが、これは、豪雨等により夫婦川から溢れた水が寺下地区へ流れ込み、住宅の浸水被害を引き起こすことについての指摘だと思います。ご質問の夫婦川の対策については、排水ポンプにより越流を防止し、加えて、

伺います。

安全に排水作業ができるよう、県道脇に作業スペースを設置することを考えており、現在、実施に向けて作業を進めているところであります。



県道56号を横断する夫婦川



おくやま けんぞう
奥山 謙三 議員

訪問介護の現状は

継続のための支援検討

質問 基本報酬は前回24年度改定で訪問介護は下げられ、訪問介護事業所の倒産は増えています。当町でも団塊の世代が高齢を迎える中、訪問介護サービスの必要性が高まっています。訪問介護の現状と方策について質問します。

町長 現在の堀内橋は老朽化が進んでおり、また、瀬脇地区の道路、実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路は災害により不通になっています。新堀内橋の完成までのロードマップと、瀬脇地区の道路、実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路の災害復旧工事状況について、町で

町長 町の令和7年7月の訪問介護利用実績は28人で、うち指定訪問介護事業所「えんじゅ」を15人利用しており、その他は主に新庄市の事業所を利用している状況です。町としては、舟和会には利用者がいる限り、継続して頂きたいという想いですので、継続のため補助金等の援助が必要であれば検討し、介護報酬

質問 現在の堀内橋は老朽化が進んでおり、また、瀬脇地区の道路、実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路は災害により不通になっています。新堀内橋の完成までのロードマップと、瀬脇地区の道路、実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路の災害復旧工事状況について、町で

町長 堀内橋、事業実施当初の事業計画の説明では、令和12年度完成と聞いています。この期間を大原則として進めていただくよう、引き続き要望してまいります。瀬脇地区道路は完成時期は不透明な状況ですが、来年の降雪前までに開通したいとの県からの話がありました。実栗屋から尾花沢市毒沢に通ずる道路は2か所復旧工事を実施し、当初11月27日を開通予定でしたが、県では8月25日から、全面通行止めを片側交互通行に規制を変更しています。堀内地区において、最も重要な道路施設は堀

把握している開通時期についてお聞きします。

通行止めの瀬脇地区の道路



早期の開通を期待します

堀内橋架け替え工事



内橋です。新しい橋が架かるまでは、現在の橋で支障なく通行できるように、県へ要望してまいります。